

31万人元気都市 四日市へ!!

第35号

森 ともひろ通信



あなたは 4 1 2 6 7 8 人目の読者です。

41歳 四日市市長

新『総合計画』～四日市の新たな10年を創造する～

未来ビジョン【ゼロからイチを生み出すちから イチから未来を 四日市】

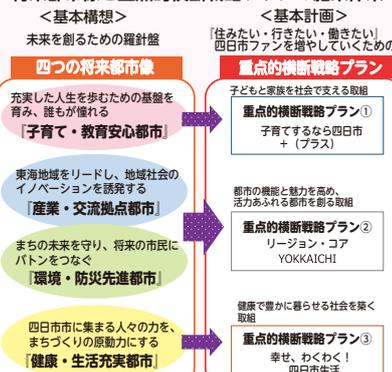
四日市市は、2020年度から2029年度を期間とする10年間の新『総合計画』の策定を進めています。『総合計画』とは、長期的な展望に立って自治体の目指すべき将来像を描くとともに、その実現に向けて総合的かつ計画的なまちづくりのあり方を示すものです。従って『総合計画』は、四日市市の今後10年の進むべき道を決める行政の最上位の計画になり、本市の未来を創っていく極めて重要なものとなります。『総合計画』の基本構想・基本計画は議会の議決が必要となる為、現在12月の議会での議決を目指し、基本構想・基本計画部分の策定作業に取り組んでいます。

基本構想の中で、『四日市未来ビジョン』として、「**ゼロからイチを生み出すちから イチから未来を 四日市**」を掲げています。四日市市は全国有数のものづくりのまちであり、これまで多くのゼロからイチを、無から有を生み出し、まちの発展を築いてきました。四日市が持つゼロからイチを生み出すちからを結集し、新分野や様々な取り組みに挑戦し、市民が一丸となり、まちの更なる発展を実現出来れば、変化の激しい時代においても、豊かで幸せに暮らせる持続可能な都市を構築することが出来ます。そして、四日市市が10年後目指す姿として、「**子育て・教育安心都市**」「**産業・交流拠点都市**」「**環境・防災先進都市**」「**健康・生活充実都市**」の4つの将来都市像を設定しています。

これら4つの将来都市像の実現に向けて、基本計画において縦割り行政を取っ払い部局を横断し全庁的に取り組む3つの「**重点的横断戦略プラン**」を設けています。

3つの「**重点的横断戦略プラン**」は、「**子育てするなら四日市+(プラス)**」、「**リージョン・コア YOKKAICHI**」、「**幸せ、わくわく! 四日市生活**」となり、強力に推し進めていきます。

将来都市像と重点的横断戦略プランの施策体系



【保育施設待機児童ゼロを達成!】子育てするなら四日市!

四日市市は、今年度9年振りに4月1日時点での保育施設「**待機児童ゼロ**」を達成しました。四日市市では、これまで三重県で最大の待機児童が発生しており、私が市長に就任した平成28年度には県全体の待機児童の63.3%を四日市市が占める等、待機児童対策は本市の喫緊の課題であり、市の子育て施策の中でも重要性が極めて高いものでした。市長就任以降、「**子育てするなら四日市**」を掲げ、「**待機児童ゼロ**」を目指して各種対応策に取り組んできました。

特にこの3年間、保育提供枠の確保について積極的に進め、今年度においても、3園の認可保育園が新たに開園する等、直近の3年間で合計632人の保育提供枠の拡大が実現しました。

しかし、年度途中における入園が厳しい状況は今後も続くと思込まれることや、10月からの幼児教育・保育の無償化の実施に伴い、更なる保育需要の高まりが予想される中、今後も更なる保育提供枠の拡充について検討していかなければなりません。今後も、「**子育てするなら四日市**」を目指し、子育て施策に力強く取り組んでいきます。

◆4月1日時点の待機児童数の推移

| 年度 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 |
|---------|-------|-------|-------|-------|------|
| 四日市市 | 59 | 64 | 54 | 33 | 0 |
| 三重県 | 98 | 101 | 100 | 80 | 109 |
| 四日市市の割合 | 60.2% | 63.4% | 54.0% | 41.3% | 0.0% |

【市立四日市病院が『地域がん診療連携拠点病院』に指定】

「市立四日市病院」は、平成31年4月から三重県北勢地域における「**地域がん診療連携拠点病院**」として厚生労働省からの指定を受けました。『**地域がん診療連携拠点病院**』とは、専門的ながん医療の提供、地域のがん診療の連携協力体制の構築、がん患者に対する相談支援及び情報提供などを行う医療機関であり、地域のがん診療の拠点病院です。

「市立四日市病院」は、10年程前から『**地域がん診療連携拠点病院**』の指定を目指し、診療従事者や診療実績を増やしたり施設面の充実を図る等、積極的な取り組みを進めており今回の指定に結びつきました。三重県下で、「**救命救急センター**」「**総合周産期母子医療センター**」「**地域がん診療連携拠点病院**」の3つの機能を有している病院は「市立四日市病院」のみとなります。今後も、高度な医療提供を行い、市民の皆さんに安心して頂き愛され続ける病院を目指し、「市立四日市病院」は地域医療の向上に力を注いでいきます。



【働き方改革先進都市へ】ワークライフバランスの充実に向けて

国では「働き方改革関連法」が4月1日から順次施行され、長時間労働の抑制や多様な働き方への取り組みが不可欠になっています。現在、四日市市役所においても全庁的に、働き方改革に取り組み、職員のワーク・ライフバランスの充実に努め、仕事と育児の両立支援をはじめ職員が働きやすい職場環境の整備を進めています。

◆管理職(全所属長)220人が『イクボス宣言』！

「イクボス宣言」とは、職場で共に働く部下のワークライフバランスに配慮し、部下が柔軟に働けるようにサポートを積極的に行い、その人のキャリアと人生を応援しながら、組織の業績の結果も出しつつ、自らも仕事と私生活を楽しむことができる上司となることを宣言するものです。

◆四日市市役所の男性職員の育児休業取得率が21.3%に！全国平均は6.2%

平成29年度までは全国平均と同程度の数%程度で推移していた四日市市役所の男性職員の育児休業取得率が平成30年度は21.3%と大きく上昇しました。

平成30年度の全国の男性育児休業取得率は6.2%、市区町村職員の男性育児休業取得率は5.5%となっており、四日市市役所における男性職員の育児休業取得率21.3%は極めて高い水準であることが分かります。ちなみに、国は2020年までに男性の育児休暇取得率13%を目指すとしています。行政が先頭に立ち先進的な取り組みを行い、地域に働き方改革、ワーク・ライフバランス充実に向けた大きな風を吹かせていきます。



【東京2020五輪聖火リレー】三重ルート/四日市市からスタート！

『東京2020オリンピック聖火リレー』が、4月8,9日に三重県にやってきます。三重県では、12市町が聖火リレーのルートに選定されました。そして、三重ルートの出発地点に、四日市市の「四日市公害と環境未来館」が選ばれました。今回のルート選定は、「多様性」と「未来への継承」を基本コンセプトとして行われ、四日市市のこれまでの公害を乗り越え青い海と青い空を取り戻した環境改善の取り組みやそれと共に経済成長を成し遂げてきた点が評価されたと言えます。大変光栄なことであると受け止めています。

ちなみに、四日市市内のルートは、「四日市公害と環境未来館」～「四日市市役所」となります。

四日市市では、カナダ体操チームの事前キャンプも予定されており、この地から『東京2020オリンピック』を大いに盛り上げていきたいと思えます。『東京2020オリンピック聖火リレー』楽しみにしててください！



・街頭演説 9年目に突入し、98か月連続実施中!!

平成23年8月から毎月、市内各地で実施している街頭演説が、8月から9年目に突入し9月16日で連続98ヵ月を迎えました。

・駅立ち666日到達!!

9月11日の近鉄桜駅の駅立ちにて通算666日目となりました。平成22年9月21日から行っている朝の駅立ちは、政治家 森智広の活動の原点です。原点を忘れず、市民の皆さんに自らのメッセージを届け続けます。

駅立ち実績 (2019年5月13日～)

| | | | |
|----------------|---------------|---------------|---------------|
| 5月13日 近鉄四日市駅東口 | 6月11日 近鉄北楠駅 | 7月23日 近鉄霞ヶ浦駅 | 8月21日 近鉄伊勢松本駅 |
| 5月20日 近鉄四日市駅北口 | 6月21日 近鉄塩浜駅東口 | 7月29日 近鉄富田駅東口 | 8月27日 近鉄中川原駅 |
| 5月27日 近鉄富田駅東口 | 6月26日 近鉄塩浜駅西口 | 8月 6日 近鉄阿倉川駅 | 9月 2日 JR 四日市駅 |
| 6月 3日 近鉄四日市駅西口 | 7月 1日 近鉄川原町駅 | 8月 9日 近鉄伊勢川島駅 | 9月11日 近鉄桜駅 |



森 智広 プロフィール

学 歴

平成 6 年 西陵中学校 卒業
 平成 9 年 四日市南高校 卒業
 平成13年 立命館大学 理工学部 卒業
 平成23年 早稲田大学大学院公共経営研究科 修了

職 歴

平成15年 中央青山監査法人 入所
 平成18年 あらた監査法人 入所
 平成19年 公認会計士登録
 平成21年 プライスウォーターハウスクーパース株式会社 事業再生/再編グループ 出向
 平成22年 あらた監査法人 退所
 平成23年 四日市市議会議員選挙にて、5,493票の負託を受けてトップ当選 [現役最年少]
 平成25年 税理士登録
 平成27年 四日市市議会議員選挙にて、5,852票の負託を受けてトップ当選
 平成28年 四日市市長選挙にて、46,051票の負託を受けて当選

【役職】

・全国施行時特例市市長会 会長
 ・三重県後期高齢者医療広域連合 副連合長



継続的に市政情報発信しています!
森ともひろブログ

森ともひろブログ 検索